

姥ヶ山祭りを終えて

祭り実行委員長 高橋ひろみ

休憩時間に参加者に配ったアイスが二種類あり同量用意したのですが、ピンクの桃太郎が超売れて、あつという間に無くなりましたが、あずきアイスは結構残っていました。

あずきの後味の良さは捨てがたいものがあるのですが、残念。来年は桃太郎を多く用意しましょう。

それにしても、とてもとても暑い夏でした。気象庁によると、毎年平均気温が上がる傾向らしいので気を付けたいものです。

ところで「姥ヶ山祭り」はいかがでしたか！ 暑さも引き、秋風から真冬になってしまふと夏の事なんか忘れちゃいますが、少しでも思い出して頂いてください。いろいろな諸事情で縮小気味の祭りになりましたが、平日にも関わらず境内狭しと大勢の方々が集まってくれました。ありがとうございました。

ご存知かと思いますが、踊りの時のお囃子を担当して下さった方々は全国大会にも出場なさるプロ級の方々！（さすが）ですよ。



姥ヶ山祭り
令和7年
8月26日(火)・27日(水)開催



ぶどう狩り

一丁目ブロック長 浅井廣己

九月二十八日(日曜日)。当日は天気が良いのは有り難いが、暑さがまだ襲って来ないうちに聖籠町 高橋巨峰園に現地集合・解散で実施しました。

五家族十二人の参加者でブドウ園創設者の高橋さんより、園の歴史とぶどうの説明をして頂いてから、家族それぞれにぶどう棚に少し腰を屈めながら散つて、



思い思いに選び籠に入れて帰りにレジで重さで精算します。シャインマスカットは終わっていたが、

種無し・種在りの巨峰は甘くて美味しかった。皆さん籠を重くなる程に摘んでいました。



隣近所の顔が見えるお付き合いを目指して、これからも家族参加で続きたい。

三丁目親睦日帰り温泉旅行

三丁目ブロック長 山田文栄

恒例の三丁目親睦日帰り温泉旅行を今年十一月八日に湯田上温泉の「ホテル小柳」で二十六名の参加で実施しました。当初は私が就任してから最大の三十名の参加申し込みがあり、送迎バスに乗り切れなくなるので、その対応も検討しましたが、最終的にぎりぎり乗り切れる人数となりました。

姥ヶ山会館に九時半に集合して出発する予定でしたが、皆さん余裕をもって来られたので時間前に出発することができました。途中の道路も良くなっていたこともあり、現地には十時半前に到着しました。十一時から入浴、十二時から会食となりました。昨年までは食事の席は自由にしていましたが、せっかくの機会なので普段話すことのない人たちが接することを目的として今回はクジ引きで席を決めました。

前回は設備がないために出来なかったカラオケもあり、出発時間の十五時まで皆さん楽しんでいました。

このホテルは浴場が六階にあり見晴らしも良かったようでした。また、料理はこちらの要望(好き嫌い)にも対応してもらい、ボリュームもあり大変好評でした。

帰りは三丁目下車も出来、皆さんに最後まで楽しんでいただけました。今後の検討材料として、以前は無料の送迎もあり多少人数が多くても温泉側に対応してもらえるところもあり問題ありませんでした。しかし有料となると予算の問題もあるので、定員を超えた場合の対応のルール作りも必要と感じました。



芋ほり体験会

四丁目ブロック長 高橋 修

昨年と同様に秋のクリーン作戦終了後、午前九時に畑に集合し準備作業を開始する。今年も役員・助っ人十五人が参加してくれた。頼もしくうれしい限りである。先ず芋の蔓刈りから開始し、畑の端に葉と蔓を運びだし、マルチを剥いで準備完了である。

一服後試し掘り、今年も猛暑と雨不足で芋が小さい。良い芋が出たと思うと、鼠が先に失敬している。一週間前程に有志と行った草刈りも大変な重労働で来年への課題である。

今年の反省を話しながら子供達家族を待つ。生憎の雨模様のため昨年の四割減の五十人程だ。気を取り直し午前十時芋掘り開始、土の中から大きな芋を掘り当てた子供の歓声上がる。苦労が報われた瞬間である……

参加した地域住民から雨の中でも、毎年芋ほりに家族で参加できて楽しいですと言われると……年々作業がきつくなる中、もうちょっと頑張るか！

来年は今年より豊作になるよう役員・助っ人の皆さんよろしくご協力願います！

追伸、昔、森繁久弥主演の七人の孫というテレビドラマがあった。自分も番組同様同じ数の孫を持つ身となった。自治会活動も後いつまでか……世代交代を望むばかりである！

